

～ 行政回覧の枚数を減らす努力を求めました～

浅野質問

行政回覧が多すぎるので広報と重なる物は省く等、精査して欲しいと町内会役員等の声を多く聞く、市に声は届いているのか？又、まちづくりセンターや学校からの回覧物の枚数も市民部長は把握しているのか？又、各部署の内容を分かり易く1枚にまとめる回覧を作成する等の工夫は出来ないのか？

市民部長答弁

行政回覧は、19年度は286件で、24年度2月で417件と増えている。行政回覧以外のお知らせは把握できていない。コミュニティ推進課では各部署から受付ける時に、回覧文書の内容を精査するのでは無く、発送番号を取るだけだ。町内会・自治会からも精査するよふにとの声がある。市長からも、回覧文書の縮減を指示されている。今後は、行政区別の回覧はまちづくりセンターだよりに集約する等し、又不必要な物は安易に回覧しないよにする。

～ 藤本市長の公約は「3学期制への移行」です・なぜ民意を受け止めないのか？と、教育長に求めました:埼玉県内で2学期制を実施している中学校は、12.4%です～

浅野質問

現在の教育委員会の5人の委員は、1人が3学期制を支持していて、3人が「2学期制・3学期制のどちらでも良い」と委員会で発言している。しかし教育長は、「教育委員全員が2学期制を支持していると、記者会見で述べたのでその通りの記事になった。教育長一人が2学期制を支持しているが、残りの4人の委員の発言を無視する発表はまやかしてではないか？」また「市長公約の3学期制移行に関して保護者からアンケートを取る等の努力もしないし、22年12月議会では「所沢市立小・中学校の2学期制について、公正で客観的な検証を求める請願」を全会一致で採択している。教育長は市長公約の民意や議会に、もっと真摯に向き合うべきだと思ふが。

教育長答弁

会議の内容は、5人の教育委員が話し合った結果で「自分の都合の良いよに報告したことはない」議員の意見も市長の意見も重く受け止めており誠実に答えているつもりだ。2学期制は校長会の意思でもあり、学び改善プロジェクト委員会でも支持された。

浅野質問

毎年の校長の人事や、退職校長OBの方が市で働く人事権も教育長が持っていらっしやるので、校長会で一人だけ「3学期制にしたい」と言える校長先生がいるとは思えない。又、学び改善プロジェクト委員会の委員選定には条例も無く、教育長が任命する事になっているので、他市のような「学期制検討委員会」ではない。よって学期制のあり方について教育長が公平な検討をしているとは思えない。市長公約を無視することは、民意を無視する事ではないか？とも質問しました。



駅から来ると北秋津保育園脇に、住宅が7軒建設。開発業者の「大和ハウス」が5mの道路用地を市に寄付して下さいました。見通しが悪かったので良くなり、みな様が感謝しています



北秋津小学校を下がっていつて突き当たる「とんぼ橋」への交差点へ「歩行者信号」設置要望を、北秋津町内会が警察署に提出しました